

家庭支援論	2年 後期		講義2単位	担当教員名	齋 藤 亮 一
	卒選	幼選 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ : 家族の子育てに対する社会的支援について学ぶ ② 目標 ・ 少子化進行の中で、保育所の努力義務としての地域の子育て支援について理解する。 ・ 保育士に求められている保育に伴う子どもの保護者・家庭への様々な支援について学ぶ。 ・ 支援に当たっての基本的な理念を理解し、具体例から支援の実際について学ぶ。					
授業の概要 今日、児童福祉施設における家庭支援は、必須の機能となっている。保育所をはじめとする児童福祉施設において取り組まれている地域子育て支援機能は、保育士の職務に大きな影響を及ぼしている。このような動向を踏まえて保育士が従事する児童福祉施設における家庭支援のあり方や保育士自らの保護者・家庭支援のあり方について、講義および演習を通して、認識を深める。					
授業計画					
コマ(回)	項 目	内 容			
1	家庭支援とは	①イントロダクション (目的・方法・評価) ②子どもが育つとは			
2	子育てと家族・家庭①	①子どもが育つ場としての「家族」「家庭」 ②家族・家庭の動向と現状			
3	子育てと家族・家庭②	①家庭支援の課題			
4	子育てをめぐる問題①	①子育て家庭をとりまく社会環境の変化			
5	子育てをめぐる問題②	①子育て意識の変化 ②子育て「困難」のさまざま			
6	子育て家庭支援の政策動向と展望①	①子育て家庭を支援する具体的制度			
7	子育て家庭支援の政策動向と展望②	①子育て家庭支援の政策動向			
8	子育て家庭支援のあり方①	①子育て家庭支援の目的			
9	子育て家庭支援のあり方②	①対象と援助 ②相談・援助者の役割と基本的態度			
10	子育て家庭支援のあり方③	援助の実際①～③			
11	特別なニーズを持つ家族と援助①	特別なニーズへの対応の考え方			
12	特別なニーズを持つ家族と援助②	①乳幼児の虐待 ②DVについて			
13	特別なニーズを持つ家族と援助③	①ひとり親家庭 ②ステップファミリー			
14	世界の子育て①	①国際比較			
15	世界の子育て②	①諸外国の子育て支援の実態			
定期試験	15コマ終了後に筆記試験を実施する。				
テキスト	「実践 家庭支援論」 松本園子 永田陽子 福川須美 堀口美智子 著 ななみ書房				
参考図書	「保育所保育指針解説書」厚生労働省編				
教員の 評価方法	定期試験の結果(60%) 学習への関心・態度(20%)、課題解決への取り組み状況(20%)等により総合的に評価する。				
準備学習等 履修上の留意点	テキストと講義資料を読んてくること、レポートや小論文の提出				